



2012年3月期 決算説明会

富士機械製造株式会社

May. 2012

※本資料における業績予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境での入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おきください。

■ 業績説明

■ 事業方針



連結業績

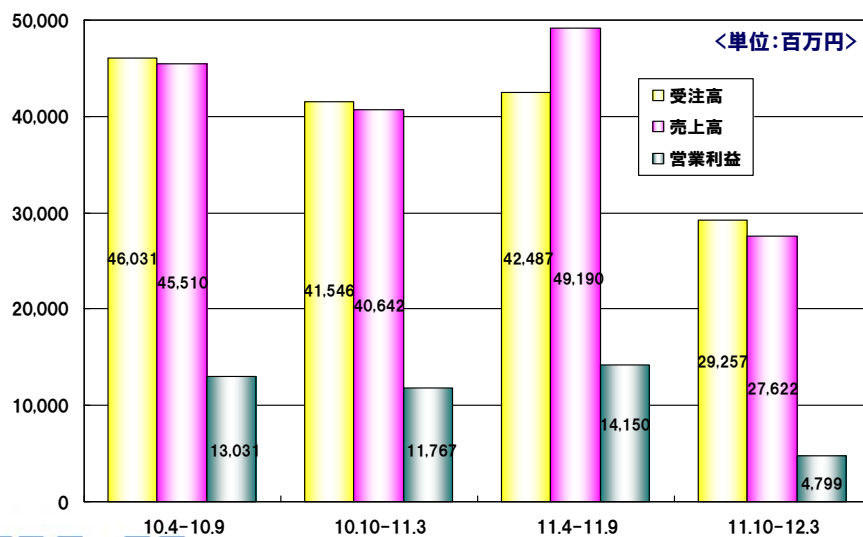
連結業績実績

(単位:百万円)	10.4-11.3 実績	11.4-12.3 予想 (11月10日)	11.4-12.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月10日比)
売上高	92,893	87,000	86,249	7.2%	△750 △0.9%
営業利益	20,694	15,700	15,672	24.3%	△27 △0.2%
営業利益率	22.3%	18.0%	18.2%	△4.1%	0.2%
経常利益	20,289	15,100	15,661	22.8%	561 3.7%
当期純利益	12,914	7,700	8,516	34.1%	816 10.6%
一株当たり 当期純利益	円 264.19	円 157.52	円 174.22		
一株当たり 配当金	円 37.50	円 35.00	円 35.00		

連結業績

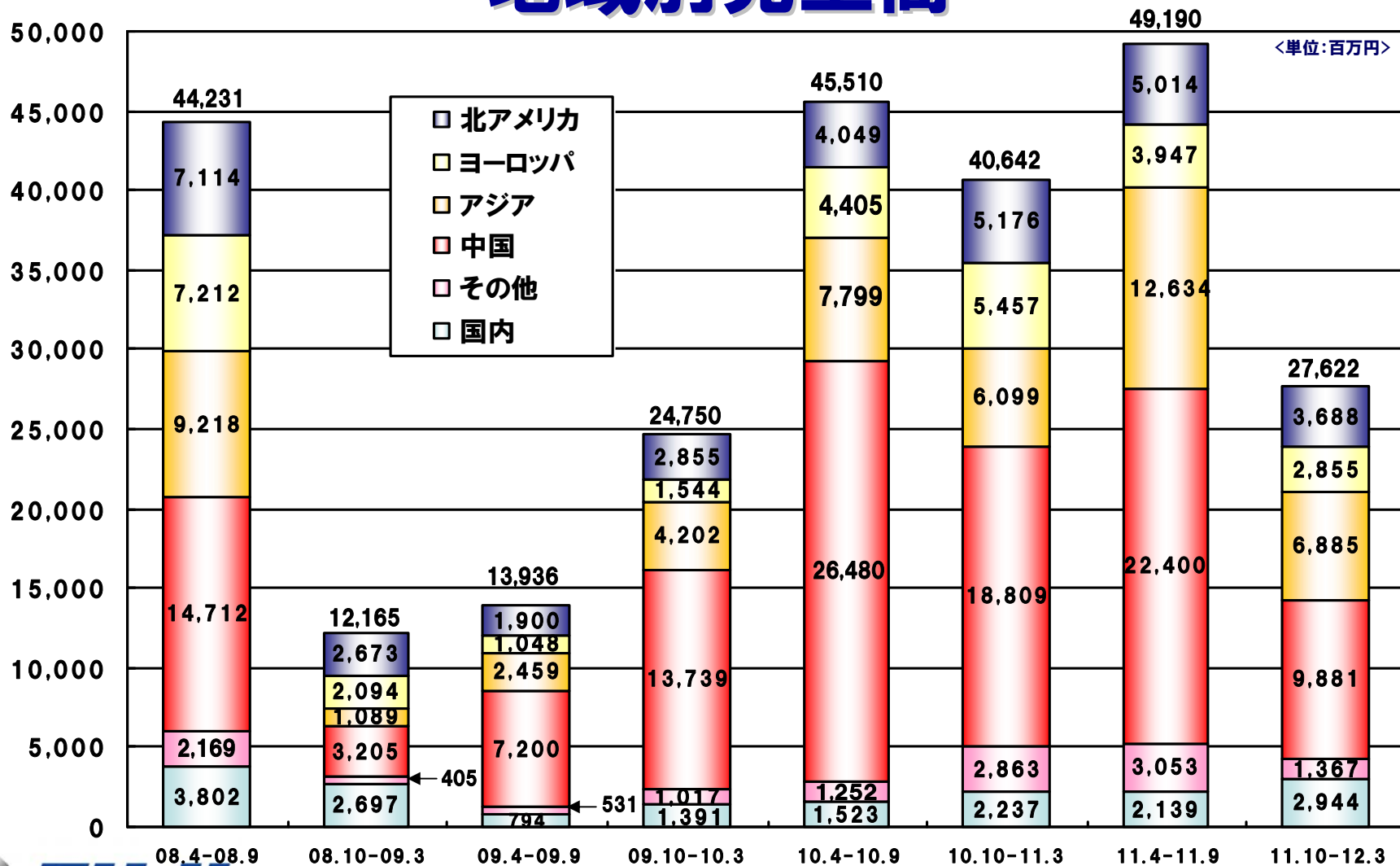
電子部品組立機事業

(単位:百万円)	10.4-11.3 実績	11.4-12.3 予想 (11月10日)	11.4-12.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月10日比)
受注高	87,578	72,700	71,745	△18.1%	△954 △1.3%
売上高	86,153	78,100	76,813	△10.8%	△1,286 △1.6%
営業利益	24,798	—	18,949	△23.6%	—
営業利益率	28.8%	—	24.7%	△4.1%	—



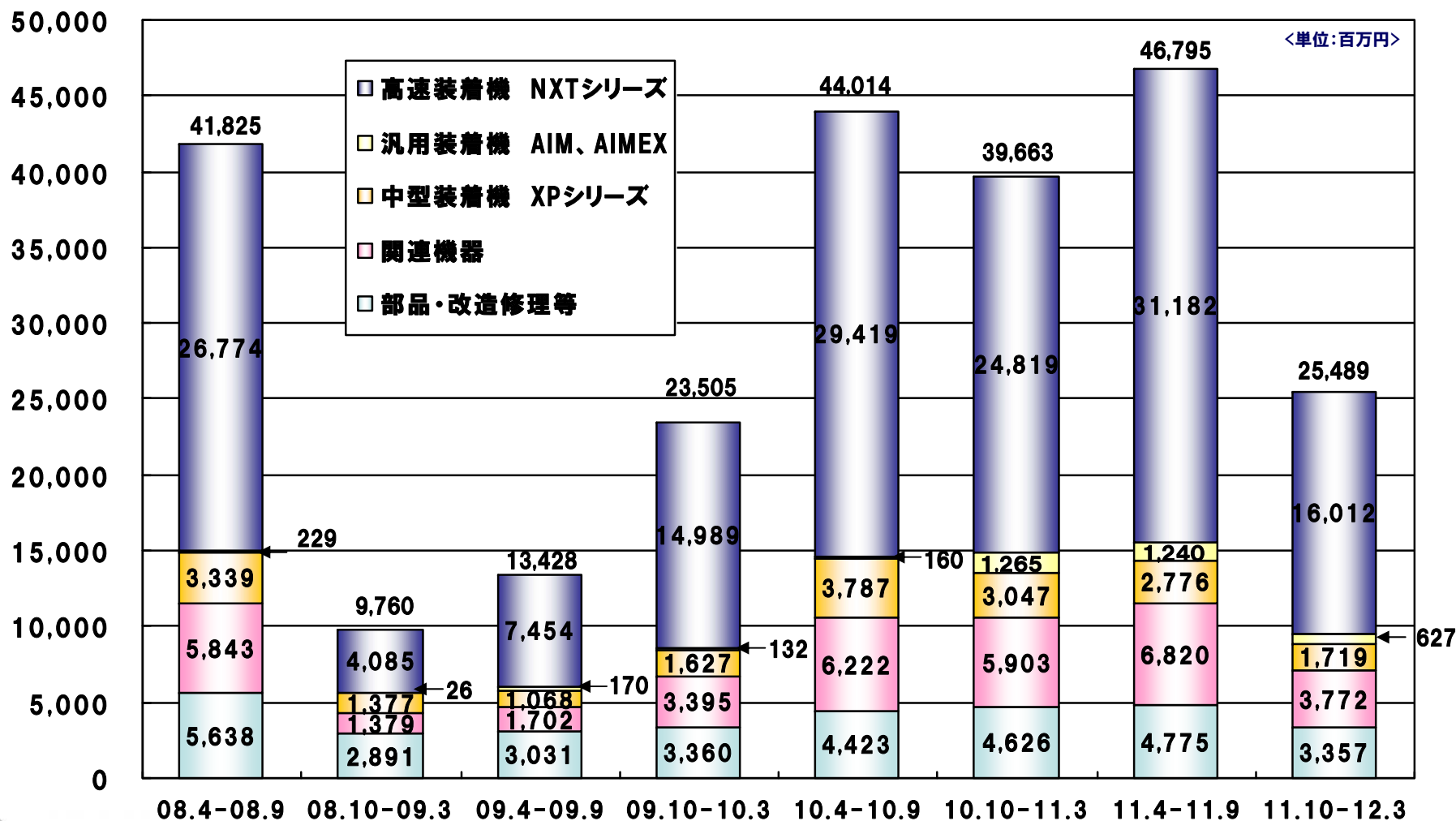
NXT III C
Fuji Scalable Placement Platform

連結業績

電子部品組立機事業
地域別売上高

単体業績

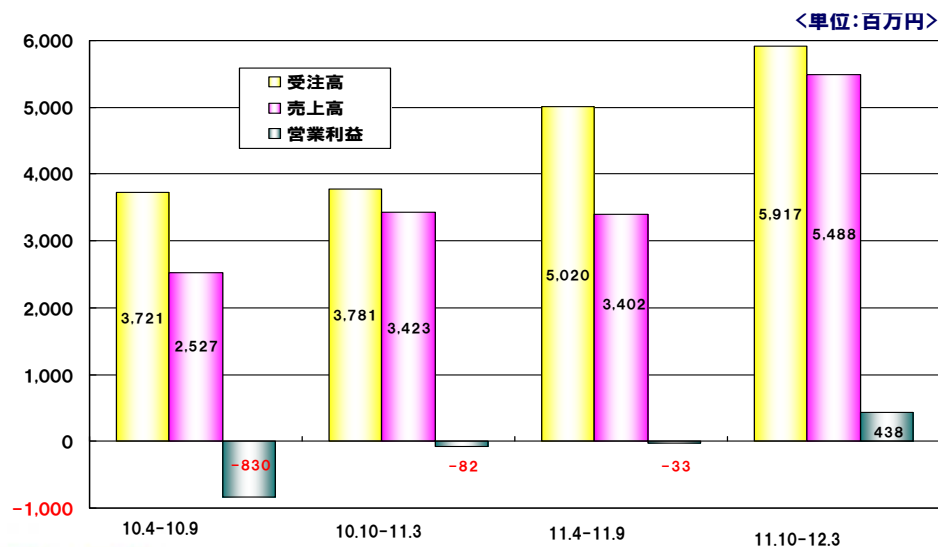
電子部品組立機事業 機種別売上高



連結業績

工作機械事業

(単位:百万円)	10.4-11.3 実績	11.4-12.3 予想 (11月10日)	11.4-12.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月10日比)
受注高	7,502	10,000	10,937	45.8%	937 9.4%
売上高	5,951	8,500	8,890	49.4%	390 4.6%
営業利益	△913	—	405	—	—
営業利益率	△15.3%	—	4.6%	—	—

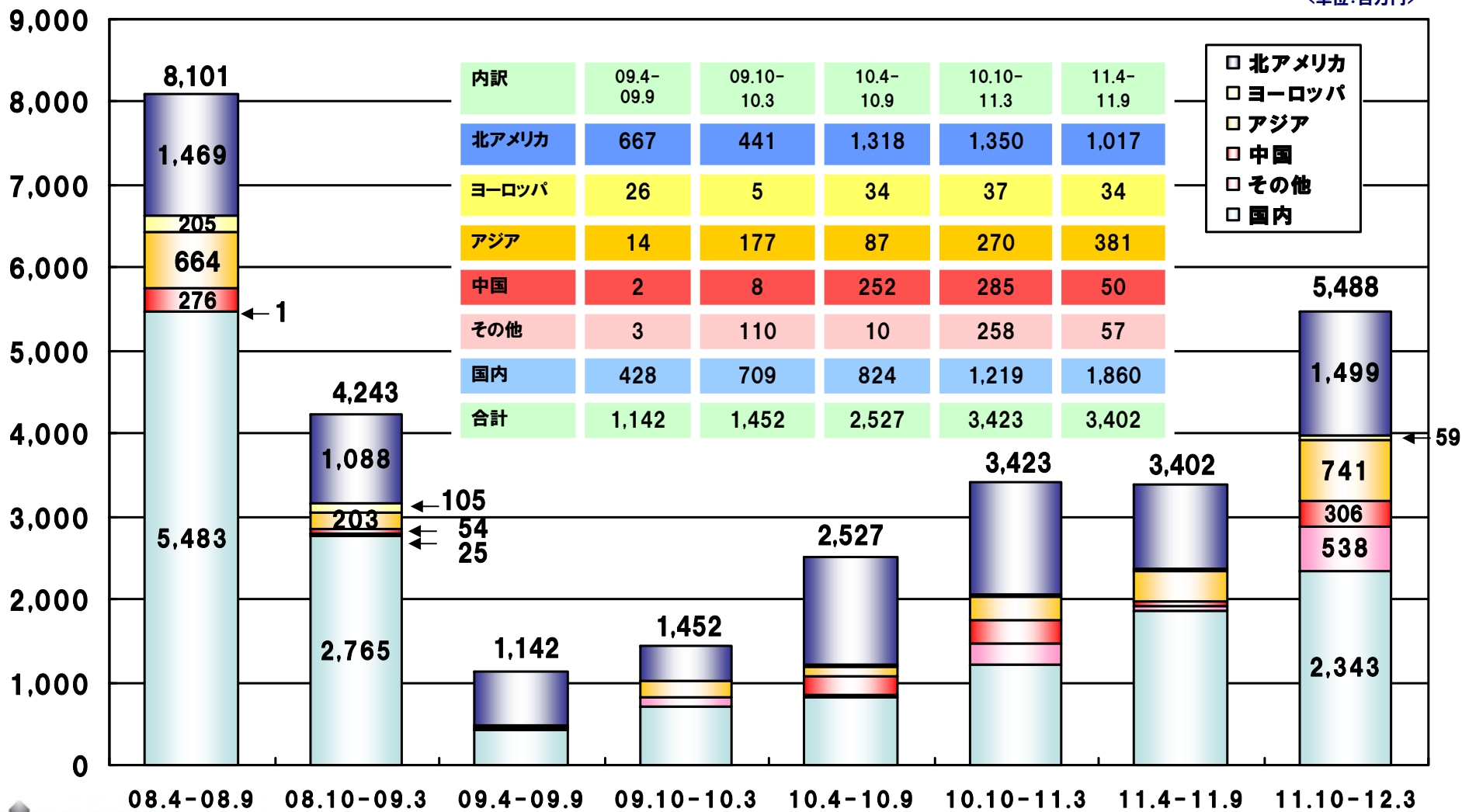


TN300

連結業績

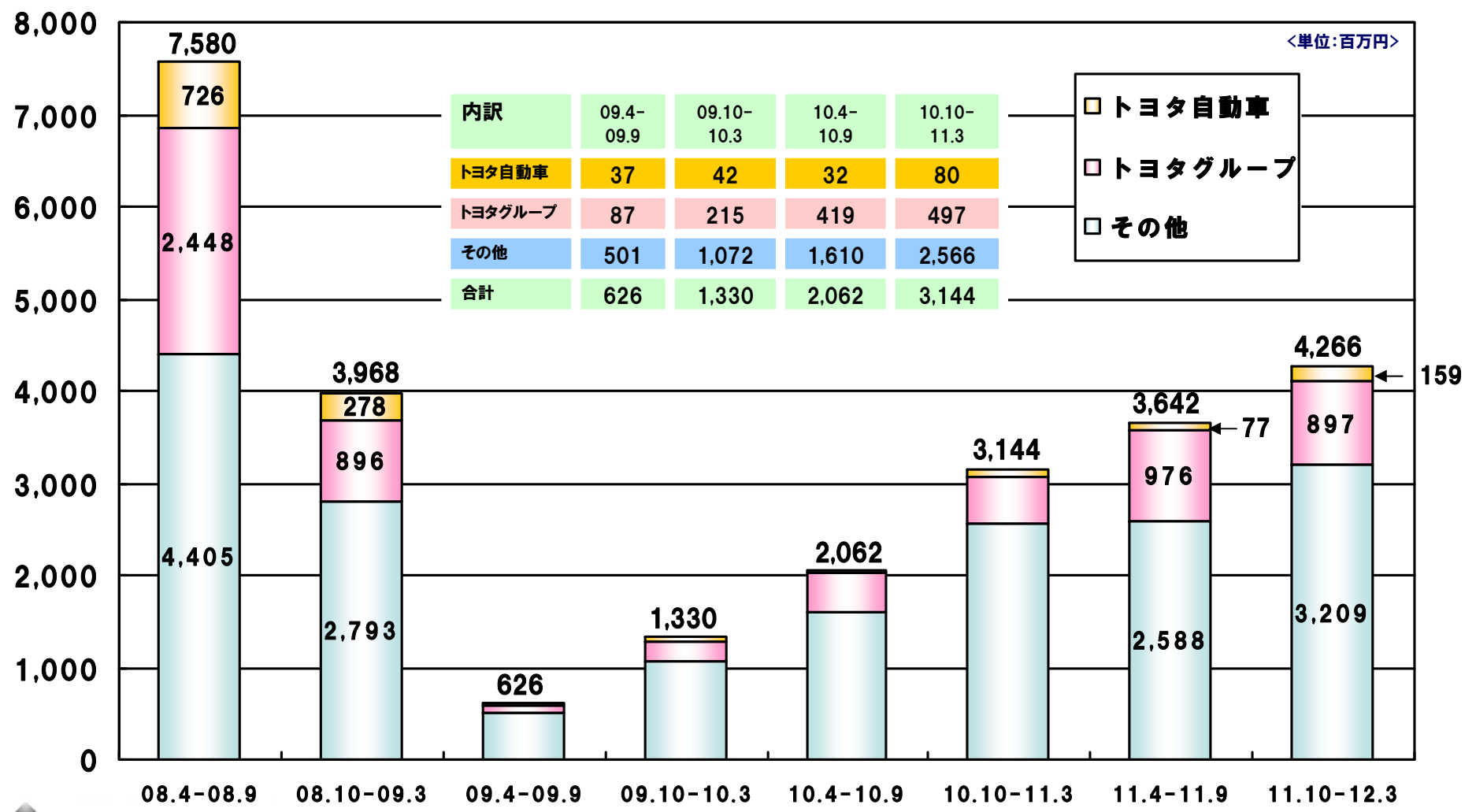
工作機械事業 地域別売上高

<単位:百万円>



単体業績

工作機械事業 主要ユーザー別売上高



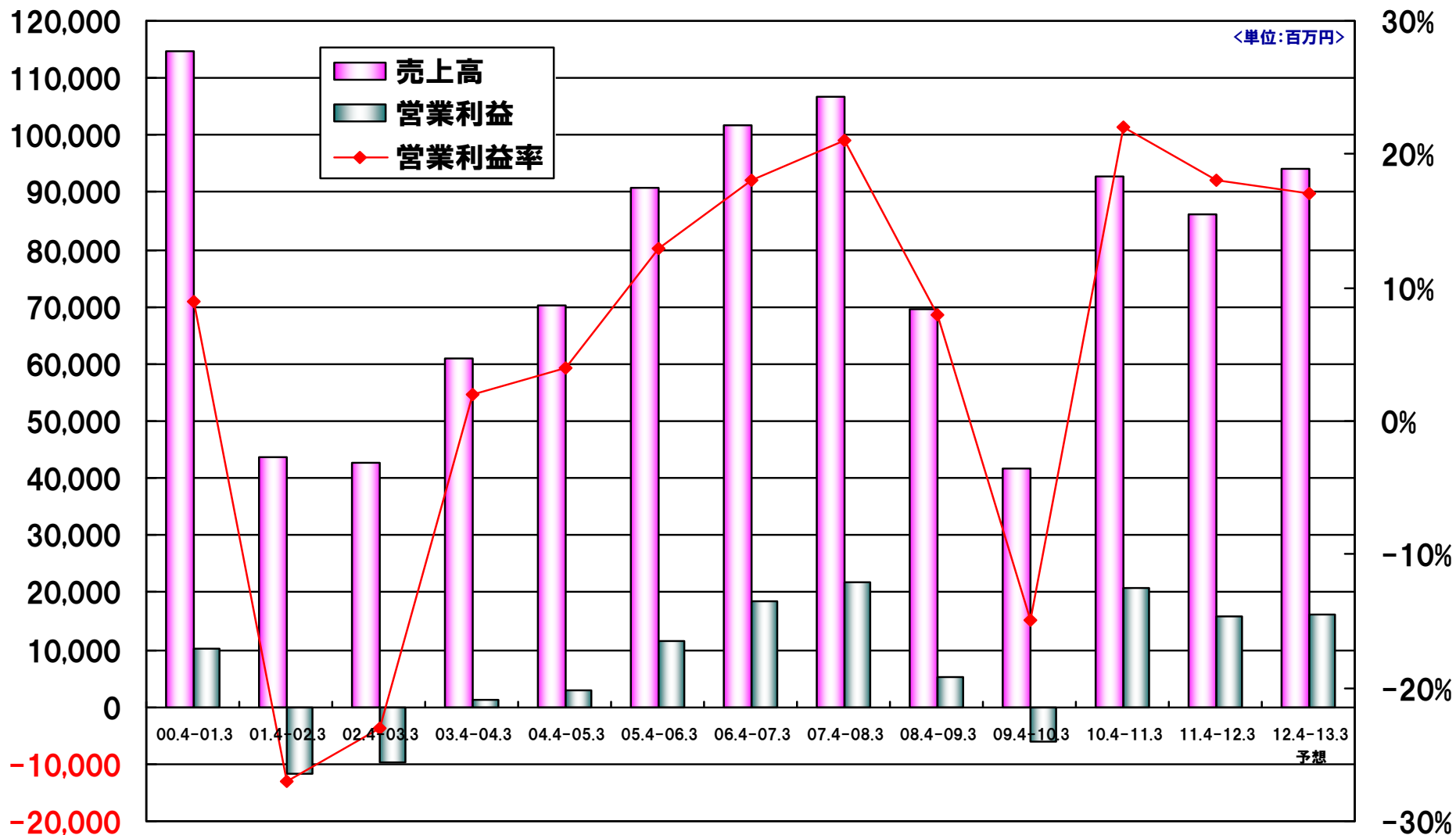
業績予想

連結業績予想

(単位:百万円)	11.4-12.3 実績	12.4-12.9 上期予想 (5月10日)	12.4-13.3 通期予想 (5月10日)	対前期 (通期) 増減率
売上高	86,249	52,000	94,000	9.0%
営業利益	15,672	10,000	16,100	2.7%
営業利益率	18.2%	19.2%	17.1%	△1.1%
経常利益	15,661	10,200	16,400	4.7%
当期純利益	8,516	6,400	10,300	20.9%
一株当たり 当期純利益	円 174.22	円 130.93	円 210.72	
一株当たり 配当金	円 35.00	円 17.50	円 35.00	

業績予想

連結売上高・営業利益推移



業績予想

連結セグメント

受注高

売上高

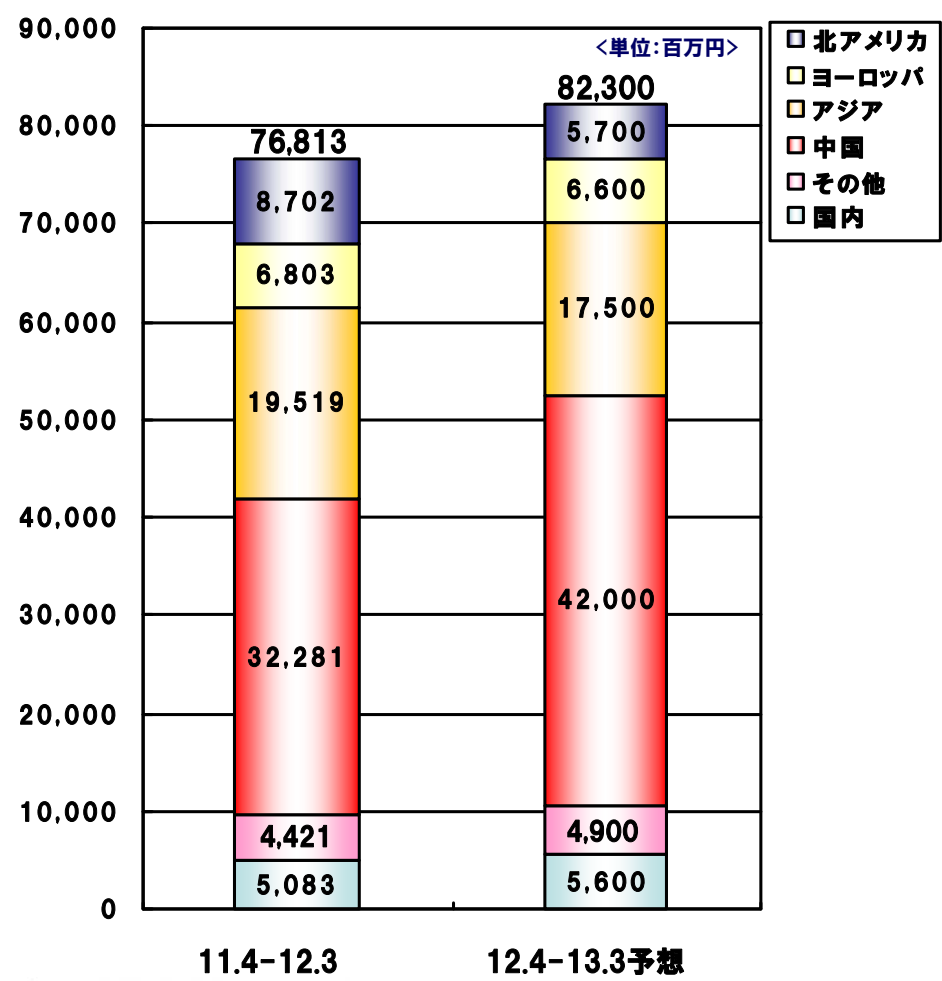
受注残高

(単位:百万円)	受注高			売上高			受注残高		
	11.4-12.3 実績	12.4-13.3 予想 (5月10日)	対前期 増減率	11.4-12.3 実績	12.4-13.3 予想 (5月10日)	対前期 増減率	12.3 実績	13.3 予想 (5月10日)	対前期 増減率
電子部品組立機	71,745	83,400	16.2%	76,813	82,300	7.1%	6,901	8,001	15.9%
工作機械	10,937	13,000	18.9%	8,890	11,100	24.9%	5,467	7,367	34.8%
その他	365	600	64.1%	546	600	9.9%	81	81	0.0%
合計	83,048	97,000	16.8%	86,249	94,000	9.0%	12,450	15,450	24.1%

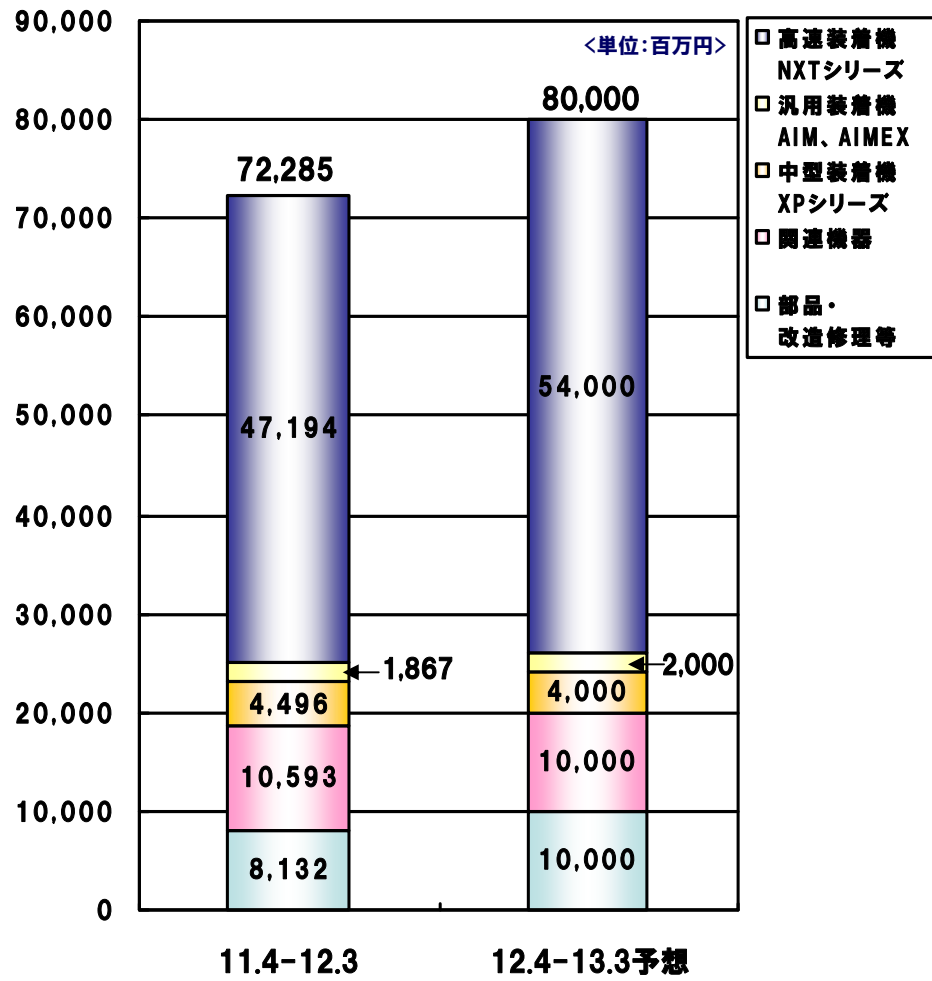
業績予想

電子部品組立機事業

地域別売上高(連結)



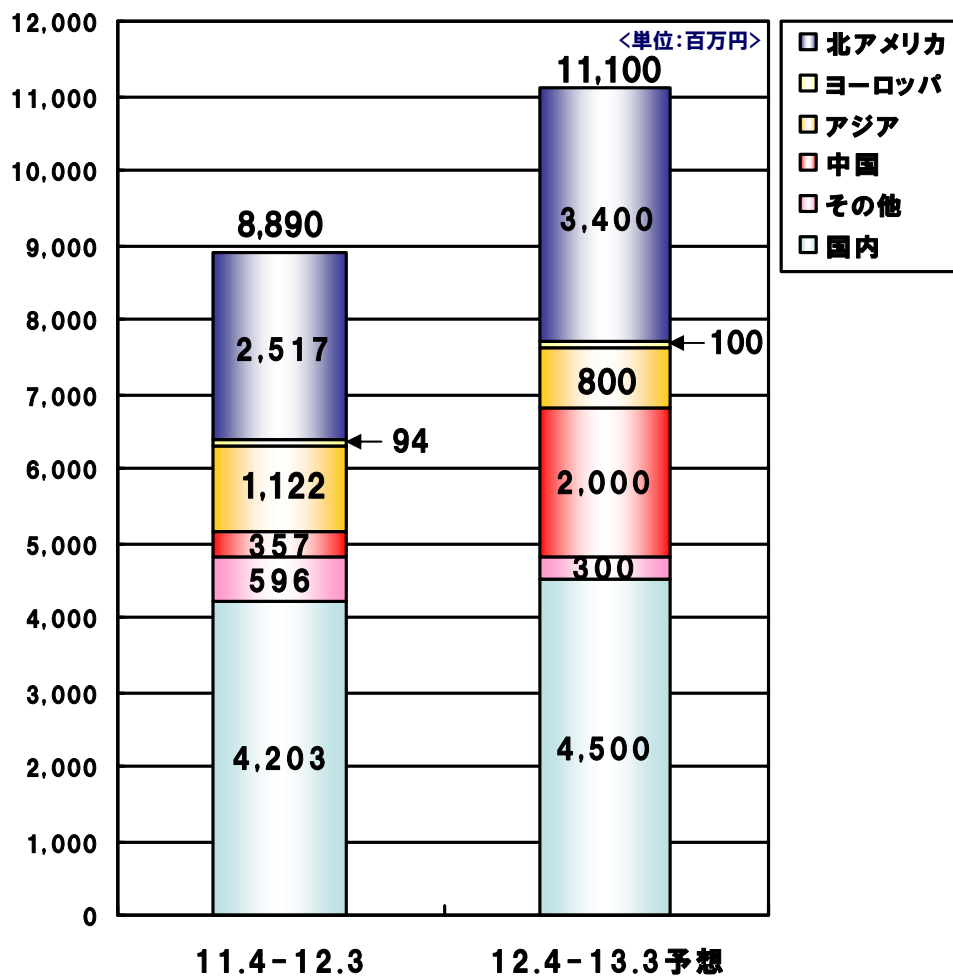
機種別売上高(単体)



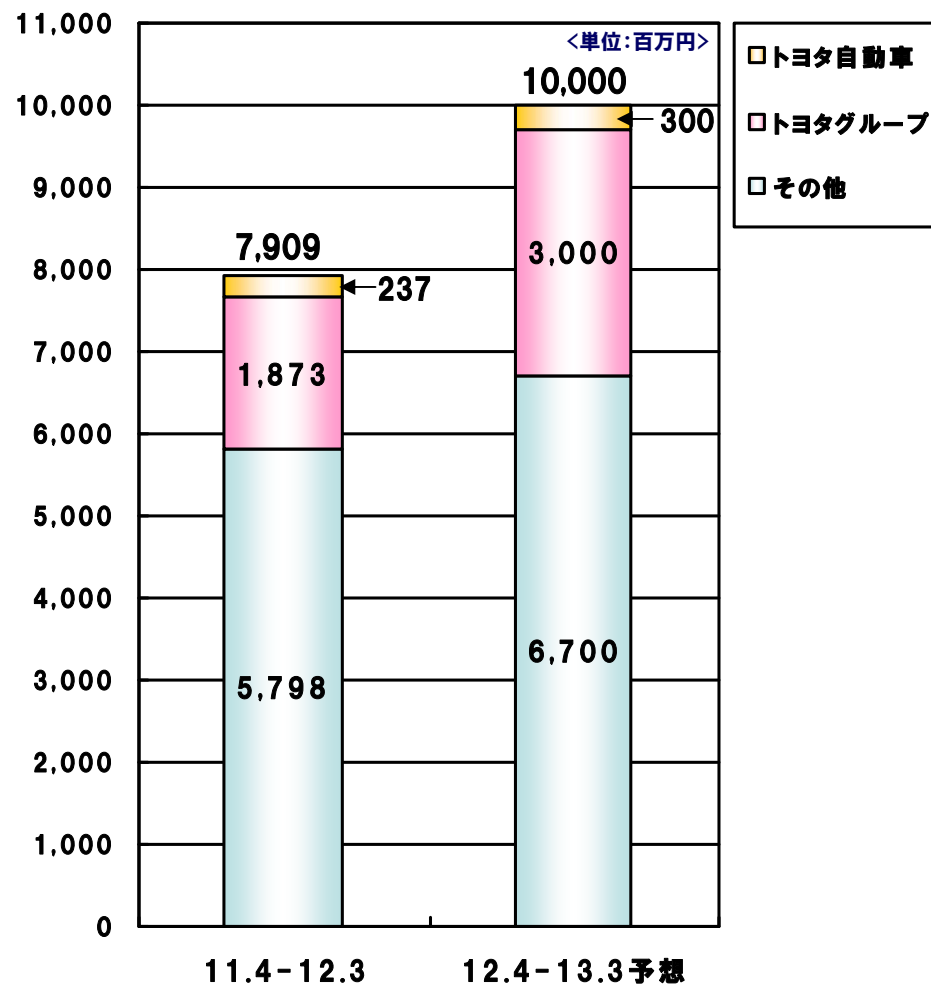
業績予想

工作機械事業

地域別売上高(連結)

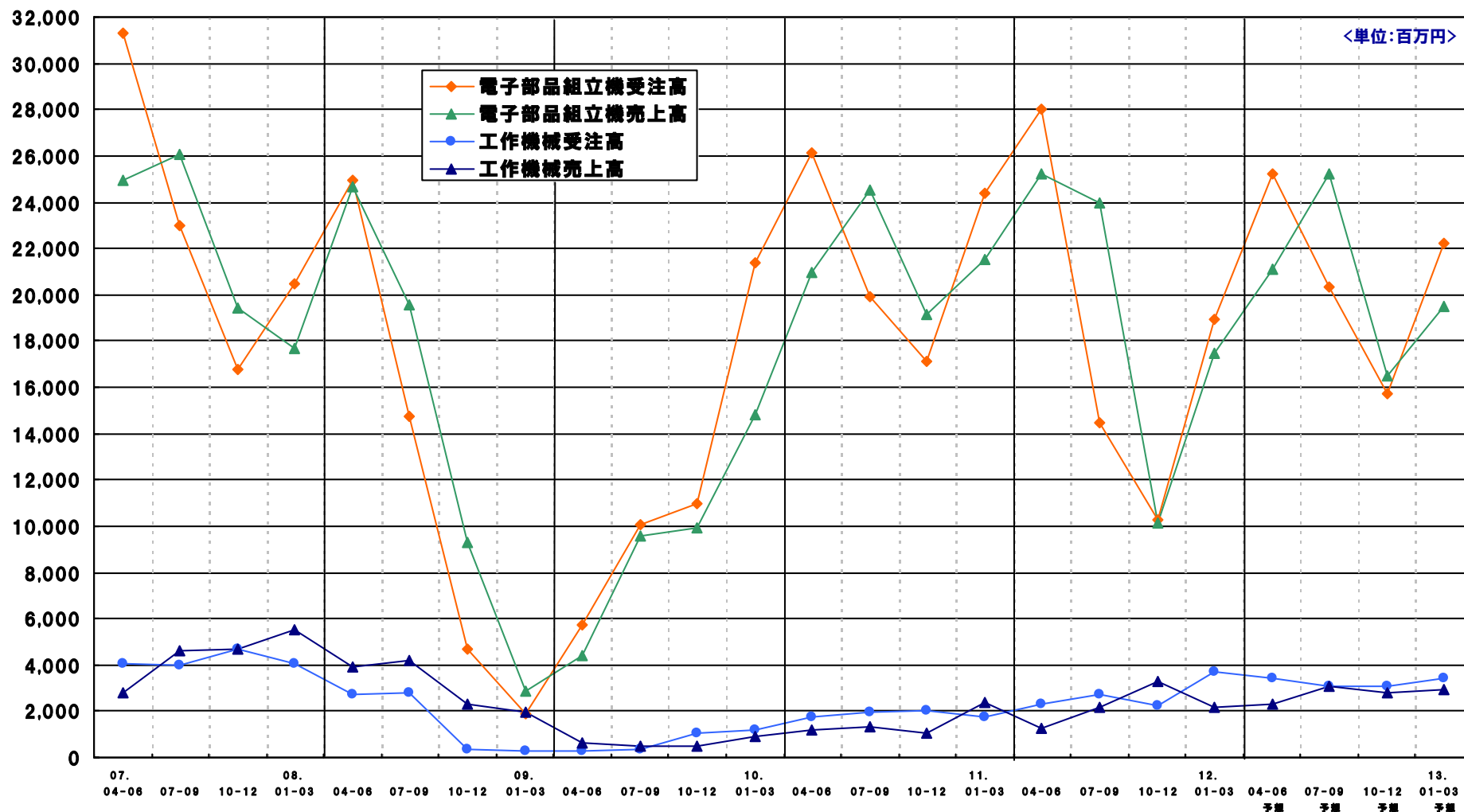


主要ユーザー別売上高(単体)



業績予想

四半期別連結受注高・売上高



■ 業績説明

■ 事業方針



経営基本方針

電子部品組立機事業

真のNo.1ブランドの確立

- ・製品競争力強化および次世代製品開発
- ・グローバル営業の積極展開
- ・競合を圧倒する品質⇒お客様の信頼

工作機械事業

利益創出体制への変革

- ・革新的製品の開発
- ・製造コスト削減、リードタイム短縮
- ・海外展開の加速

活力・スピード経営の推進

～早く知り、早く手を打つ～

技術開発センター

イノベーションの創造

- ・成長市場に向けた迅速な商品化、事業化
- ・次世代要素技術開発
- ・特許行政の活性化

全社

活力ある組織

- ・業務品質の向上、コストの徹底削減
- ・情報システムの再構築
- ・良い風土づくり、7つの習慣“絆”の浸透
- ・環境対応強化(省エネ)

電子部品組立機事業

事業部方針

『Market Leader30』～真のNo.1ブランドの確立～

事業環境

■マクロ経済

- ◆ 国内：円の高止まり、ものづくりの空洞化、電力供給不安
- ◆ 米国は回復基調も下ぶれ懸念、欧州は緩やかな後退局面
- ◆ 中国、東南アジア、南米を中心に新興国の持続的な成長

■マウンター需要は回復基調で推移

- ➔ 市場規模：2011年度 約2,400億円(上期1,500億円、下期900億円)
2012年度 約2,500億円(上期1,400億円、下期1,100億円)予測

- ➔ 短期展望：スマートフォン、タブレットPC市場の成長
 PC,薄型TVの成長鈍化

- ➔ 中期展望：季節変動要因はあるものの中国を中心に底堅く推移

ウルトラブック、新コンセプトTV、WINDOWS 8、スマートグリッドに牽引役期待

⇒市場の量的質的变化への迅速かつ柔軟な対応

中国現地生産の高まり、中国民族系企業の台頭

技術面：高精度、高密度、混載、積層など高付加価値実装の要求

価格面：設備の低価格志向の高まりと二極化

電子部品組立機事業

事業戦略

営業

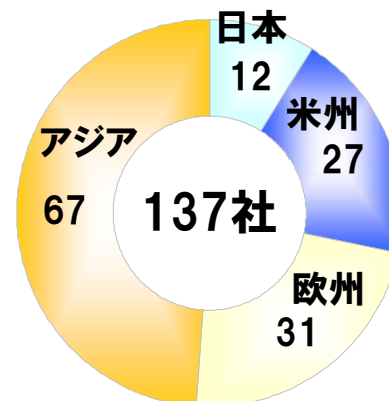
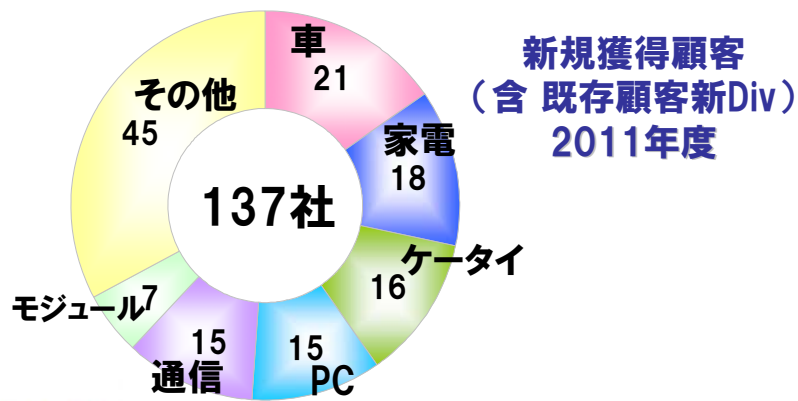
- ▶ 市場開拓・新規ユーザーの獲得、マーケットシェアの向上
- ▶ 中国・東南アジアの販売網拡充、代理店の育成
- ▶ セールスツールの整備・充足、営業の質的向上

開発

- ▶ 高精度実装、自動化・省人化、SMT後工程への取り組み
- ▶ トータルソリューションビジネスの拡充、ソフト体系の整備
- ▶ 開発スピード向上、コストダウン設計

生産

- ▶ モノづくり品質のさらなる向上
- ▶ 物流改革(JIT部品増加、部品払出しキット化、工程見直し等)
- ▶ 昆山富士の支援・活用、世界最適地調達の推進



2008年度	82社
2009年度	98社
2010年度	178社
2011年度	137社

工作機械事業

事業部方針

『利益創出体質への変革』

事業環境・戦略

■外需主導で堅調な回復傾向

- ➡ 中国を中心に堅調な新興国需要、欧米の回復持続
- ➡ 日工会の2012年受注額は1兆2,000億円超の見込み
- ➡ 台湾、韓国勢の台頭、タイ大洪水の復興需要

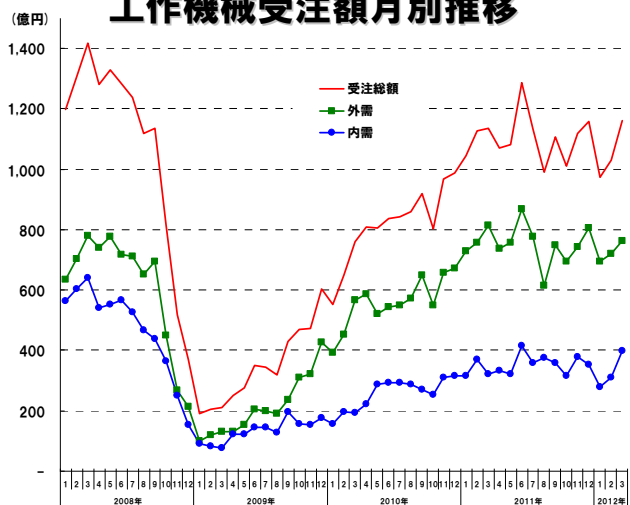
◆主力製品(TN・CSDシリーズ)の進化、拡販

- ➡ オンリーワン技術(デフ用内球面加工)、画像処理技術(非接触加工精度向上)、省エネ
- ➡ 新興国での販売力強化(中国・東南アジア・中南米市場開拓、販売網構築)

◆事業の更なる合理化、体質強化

- ➡ 昆山富士での生産開始

工作機械受注額月別推移



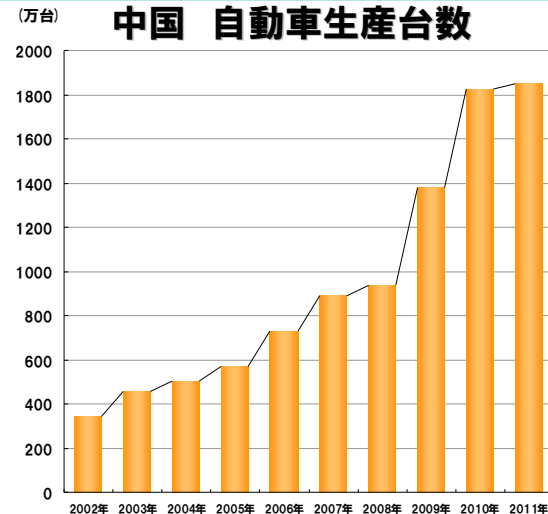
出所:日工会

世界 自動車生産台数



出所:世界自動車工業会資料よりFUJI作成

中国 自動車生産台数



出所:中国汽車工業協会資料よりFUJI作成



FUJI

innovative spirit